

JAPPY RDC800W-JP 施工手順書

日本の電気工事をHAPPYに。

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

屋内専用

警告

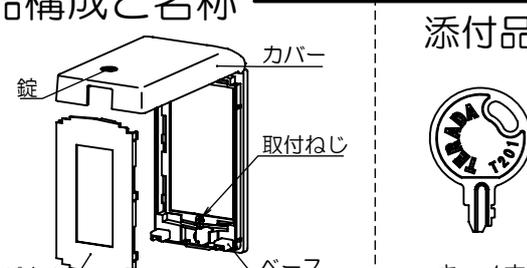
必ず守る

- ◆製品の分解・改造はしないでください。
- ◆屋内の壁用コンセント以外には使用しないでください。また屋外や雨水のかかる場所では使用しないでください。
- ◆施工は本施工手順書通り正確に行なってください。⇒破損、けがの原因となります。
- ◆本製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。⇒破損、けがの原因となります。
- ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。⇒製品の破損原因となります。

注意

- ◆施工前に取付場所のスペースをよく確認してください。⇒スペース不足の場合、鍵の施解錠やカバーの開閉ができない場合があります。
- ◆通行の障害となる様な場所や、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。⇒製品の破損・故障の原因となります。
- ◆洗剤、化学薬品、ワックス等を使用しないでください。⇒製品の変色、腐食の原因となります。
- ◆故意に水をかけないでください。
- ◆本製品の取り付けに電気工事士資格は不要ですが、壁用コンセントの脱着は有資格者以外は行わないでください。

◆部品構成と名称



取り付ける際のご注意

上・左右の三辺をコーキング

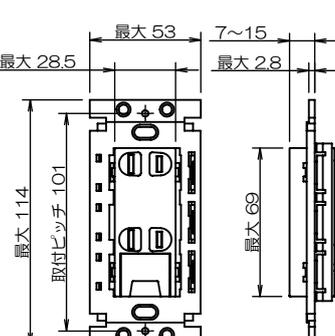
- ◆本製品を取付ける壁面が平らな事を確認し、凹凸がある場所へは無理に取り付けを行わないでください。
- ◆IPX3相当の防滴性能維持のためには、壁とベースとの間にコーキング等が必要になります。またコーキングが不要なパッキンも別売りでご用意しております。(取り付けには電気工事士資格が必要)

パッキン品番 RDS-30RPG-JP

1 取り付け可能な配線器具

図のような配線器具への取り付けに対応しています。
※一部取り付けできない物もございます。

※ワイドハンドルのスイッチには取り付けできません。また、パナソニック製のアドバンスシリーズの配線器具も、寸法が異なるため取り付けできません。



2 フロントパネルの取り付け向きを決める

梱包箱の切り欠きをコンセント面に垂直に当てて壁からの高さを確認してください。

箱の切り欠きを角に合わせる

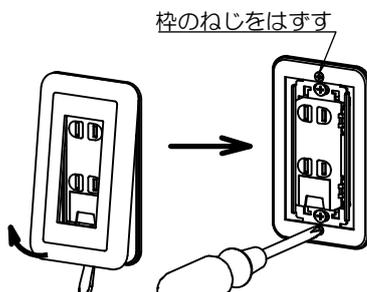
※壁との隙間が
・ほぼ無し …Lタイプ
・隙間あり(約2mm) …Hタイプ

壁
コンセントプレート
梱包箱
上から見たとき

3 コンセントプレートははずす

元のコンセントプレートをドライバーではずしてください。

枠のねじをはずす



4 コンセントへの固定

①ベースをコンセントにねじ止めしてください。

②フロントパネルの向きに注意してはめこんでください。

コンセント枠のねじ穴

コンセント面の高さに応じて裏面の(L)または(H)の表示に合わせて取り付けてください。

③カバーを閉めて鍵がかかるかどうか確認できれば完成です。

※鍵の開閉操作は取扱説明書を参照してください。

